

カメラ mc-mc051 取扱説明書

この度は、本製品をお買上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にご使用頂くため、この取扱説明書をよくお読みになり内容を十分ご理解された上でご使用ください。

製品外観



付属品



取り付け図

注意事項

●メーカーの都合により、説明書の内容と仕様が異なる場合がございます。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される場合があります。●ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保障するものではありません。●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ/汚れがある場合がございます。●取扱の注意を誤った為に生じた製品の故障、トラブルなどは故意、過失を問わず全て当社の保証対象外です。

使用上の注意

●本製品を落としたりショックを与えないで下さい。●無理な力を加えたり鋭利な物で傷つけないで下さい。●本製品内部に水や、異物が入った時はまず電源を切ってご自身では分解はしないで下さい。●絶対に濡れた手で本体には触れないで下さい。●本製品は小さい為、お子様の手の届かない場所に保管して下さい。●本製品を電熱器、高温の発する物の近くに置かないで下さい。●指定されたバッテリー以外は使わないで下さい。

本製品はバッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池の特徴は、出力密度が高く、軽量、駆動時間も長いのが特徴です。しかしながら、高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存されることをお勧めいたします。

充電方法

- ・製品本体の電源が OFF の状態で、⑨に USB ケーブルを接続しパソコン等と接続、充電します。
- ・接続すると⑧の赤ランプが点灯し充電中であることを知らせます。
- ・バッテリーが空の状態より約2～3時間を目安に充電を行ってください。
- ※本体の取り外しは「ハードウェアの安全な取り外し」を必ず行ってください。
- ※USB ケーブルは製品本体に接続した状態でパソコンへ接続、取り外しを行ってください。

ご使用前に

- ・⑦にmicroSDカードをはめてください。

電源 ON/OFF

- ・電源を ON にする場合、③を1回押すとピッと1回音が鳴り、⑤の赤ランプが15秒ほど点灯し、その後30秒ほど点滅が続きます。ランプが消灯し待機状態になります。
- ・電源を OFF にする場合、③を長押しすると⑩～⑬の赤ランプが消灯し電源が OFF になります。

モード切替

- ・②を押す毎に⑬、⑫、⑪、⑩とランプが点灯し切り替わります。

動画撮影

- ・録画を開始する場合、②を押し⑫が点灯している状態で①を押すと、ピッと1回音が鳴り動画撮影が開始されます。
- ・録画を停止する場合、①を1回押すとピッピッと2回音が鳴り録画が終了します。データはmicroSDカードに自動保存され、動画撮影待機状態になります。ファイルは3分毎に保存されます。
- ※メモリがいっぱいになったら、古いファイルが自動的に削除され録画が続きます。

■写真撮影

・写真を撮影する場合、②を押し⑬が点灯している状態で①を押すと、カシャッと1回音が鳴ります。データはmicroSDカードに自動保存され、写真撮影待機状態になります。

※スマートフォンで遠隔操作により撮影した写真はスマートフォンに保存されます。

■Wi-Fi 遠隔操作



から、アプリ「fvsc」を
検索してダウンロード。

※ パンダのアイコンが目印です！ ※

1、アプリをダウンロード

iphone の場合は Appstore から「fvsc」と検索

Android の場合は Google play から「fvsc」と検索

検索後、パンダのアイコンが目印のアプリをダウンロード(無料)して下さい。



2、カメラ本体の電源を ON にする。

アプリをダウンロードしたら、③を押してカメラ本体の電源を入れてください。

電源を入れたら、②を押して⑪のランプが点灯するまで待ちください。

点灯するまでは約 45 秒程かかります。

3、Wi-Fi ネットワークに接続する。

⑪が点灯したら、スマートフォンの設定画面で

「EasyEye」という Wi-Fi ネットワークをタップして Wi-Fi に接続してください。

※iphone の場合、「設定」→「Wi-Fi」→ネットワークの一覧から「EasyEye」に接続

※Android の場合、「設定」→「Wi-Fi」→ネットワークの一覧から「EasyEye」に接続



4、EasyEye に接続したらダウンロードしたアプリを起動

スマートフォンにダウンロードしたアプリを起動してください。

起動すると左写真のような画面が表示されます。

表示されたら、赤枠部分をタップしてください。



タップ後、Wi-Fi のスポット名が表示されるので
スポット名をタップしてください。



Wi-Fi のスポット名をタップ後、左写真の赤枠部分
「View(P2P)」をタップしてください。
タップすると映像が表示されます。

ここをタップ。操作画面へ行きます。

操作画面① 撮影の構図を決め、写真or動画を撮ります。



5. スマートフォンで遠隔操作

スマートフォンに映像が表示されたら、遠隔操作が可能になります。

・マイクマークは使用しません。

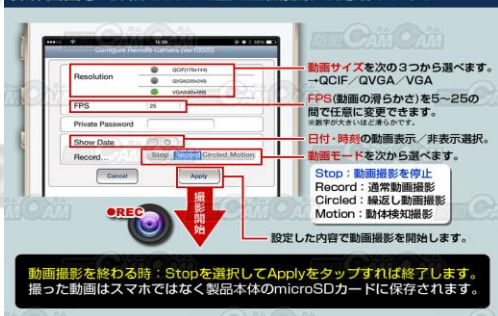
・カメラマークをタップすると写真が撮影されます。

撮影された静止画はスマートフォンに保存されます。

・上下反転マークをタップすると画面の映像が反転します。

・動画撮影マークをタップすると、動画撮影の設定を変更することが出来ます。

操作画面② 詳細を決めた上で動画撮影を開始します。



・「Resolution」動画サイズを QCIF/QVGA/VGA から選んでください。

・「FPS」値を入力してください。5~25 の間で任意に入力が可能です。

・「ShowDate」日付の表示 / 非表示を選択してください。

・「Recode...」動画モードを「Record: 通常動画撮影」「Circled: 繰返し動画撮影」「Motion: 動体検知撮影」から選択して「Apply」を押すと動画撮影が開始します。

※撮影した動画はmicroSDカードに保存されます。

■充電しながら撮影

・⑨に USB ケーブルを接続しパソコンと接続します。

・⑤赤ランプが 15 秒ほど点灯し、その後 30 秒ほど点滅が続きランプが消灯し待機状態になります。

・②を押してモード切替を行ってください。

※メモリがいっぱいになったら、古いファイルが自動的に削除され録画が続きます。

■ドライブレコーダーとしての使用方法



・付属品の⑬のネジに⑮を回してはめます。その先と本体⑮をスライドさせてセットします。

⑮の吸盤を車のフロントガラス内部等にセットして完了です。

※⑮のL字の付属品とネジは壁などに固定する場合にご使用ください。

■動画の再生や写真の再生

・動画や写真を見るには、microSDカードを直接パソコンに差し込み、データを読み込みます。

・パソコンのマイコンピューターにリムーバブルディスクとして認識され、メモリ内にアクセスすることができます。

・データの保存されたフォルダを開き、データを再生します。

・接続をはずす場合は、必ずご使用中のパソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」から行ってください。

※録画したデータはできるだけ、パソコンへ移動し、パソコンに移動したデータを閲覧ください。(USB ケーブルのデータ転送速度の影響で動画再生時のブロックノイズや再生不可を改善できます)

※パソコンのスペック等によっては、正しく再生できない場合もございます。

【生成された AVI や MOV ファイルが再生できない場合】

・Windows Media Player で再生する場合、コーデックが必要になる場合がございます。

・コーデックのインストールにつきましては、他社のアプリケーション等のインストールを伴いますので、本製品サポートの対象外となりますが、コーデック情報サイト等、コーデックパックを無料で配布しているサイトがございます。

なお、以下の無料プレイヤーで再生することにより、一般的に再生が可能となります。

●GOM Player(無料・推奨) : <http://goplayer.jp/>

●Quick Time(無料) : <http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>

■小型カメラ製品全般についてのトラブルシューティング

製品トラブルと思われる場合、正しい原因を特定するため複数台のパソコンがある場合は他のパソコンでも同様な事象が発生するかご確認ください。
お客様ご利用のパソコンスペックやハードウェア環境等が原因となっている場合もございます。

1. パソコンが製品本体を認識しない場合は？

- ・本体の電源OFFの状態でもパソコンを接続を行ってください。
- ・また誤った操作を行ってしまった場合、一度リセットを行い、再度接続を行ってください。
- ・パソコンにUSBハブや延長コードを経由して接続している場合、ドライブを認識できない場合がございます。直接パソコンのUSBポートへ接続ください。
- ・お客様がご使用されているパソコンのUSBポートのドライバの状態等により認識できない場合もございます。他のUSBポートでもお試しください。
- ・本製品は専用USBケーブルを使用しております。付属のUSBケーブルであるかご確認ください。
- ・USBケーブルは、USBポートの根元まで深くしっかり差し込んでください。
- ・古いパソコンをお使いの場合はUSBドライバをインストールされていない可能性がございます。
- ・パソコンとの相性の問題で稀に認識しない場合がございますので、別のパソコンでも認識するかお試しください。

2. OSからエラーメッセージが出る。(製品本体のLEDランプは点灯)

【エラー内容】

- ・不明なデバイス: このデバイスは正しく構成されていません。
パソコンから取り外し、製品本体をリセットします。再度接続をお試しください。
- ・I/Oデバイスエラーと表示される。
お客様のパソコン環境に問題があると考えられます。お使いのパソコンのデバイスマネージャーでドライバのインストール等に問題がないかご確認ください。

3. 製品本体とパソコンを接続しても充電や認識ができない。(製品本体のLEDランプは消灯)

【接触不良・ケーブル不良】

- ・本製品は、付属の専用USBケーブルで電源供給を行ってください。
- ・ケーブルと製品本体の接続部分を確認してください。製品基盤との接触の関係もあります。何度か抜き差しをして改善できない場合は、販売店までご連絡ください。
- ・USBで充電できるタイプとACアダプターで充電できるタイプがあります。ACアダプターで充電できない場合はUSBでの充電をお試しください。

4. SDカード、microSDカードが挿入できない。

- ・挿入の際はmicroSDカードの向きと差込口を必ずご確認ください。向きが間違っている場合は奥まで挿入できません。向きが正しい場合はカチッと奥まで挿入されます。
- ※microSDカードの誤った挿入は、カードの破損等の原因となります。また、保障対象外ですので、ご注意ください。

5. ランプが点灯しない。

- ・十分に充電はしましたか？フル充電されていない可能性があります。フル充電している場合、リセットを行って再度お試しください。
- ※リセット方法は説明書に記載されています。

6. ランプが点灯後、消灯し操作ができない。

- ・microSDカードがしっかり挿入されていない可能性があります。奥まで挿入されているか再度ご確認ください。

7. 撮影ができない。

- ・メモリの空き容量は十分ありますか？メモリの空き容量が無い場合は撮影ができません。メモリの空き容量は十分確保した上で撮影して下さい。

8. 撮影したファイルが再生できない。

- ・製品本体内のファイルを再生した場合、USBケーブルのデータ転送速度の影響で、再生できない場合があります。パソコンにファイルを移動し、パソコン上のファイルを再生してください。
- ・Windows Media Playerで再生できない。Windows Media Playerで再生する場合、コーデックが必要になる場合がございます。コーデックのインストールにつきましては、他社のアプリケーション等のインストールを伴いますので、本製品サポートの対象外となりますが、コーデック情報サイト等、コーデックパックを無料で配布しているサイトがございます。
- ・別の動画プレーヤーはお試しください。プレーヤーとの相性もあります。なお、以下の無料プレーヤーで再生することにより、一般的に再生が可能となります。
 - GOM Player(無料・推奨) : <http://gomplayer.jp/>
 - Quick Time(無料) : <http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>

9. 全てを確認した上で正常に動作しない。

- ・リセットすることで大部分の問題は解決されます。

10. 動作が不安定

- ・動作が不安定、フリーズや正しい操作ができない場合はリセットをお試しください。
- ・リセット後も改善できない場合、低電圧(バッテリー残量低下)の可能性もございます。再度充電後捜査をお試しください。バッテリー残量が少ないと、一部の動作が正常に動作せず故障と思われることがあります。
- ・動作が不安定と思われる場合は、再度充電後ご使用ください。